

学校教育目標

自らの未来を拓く、心豊かで自立した生徒の育成 「自律・尊重」

目指す生徒像

「自律」・・・志に向かって自ら考え、学び、成長しようとする生徒

「尊重」・・・違いを認め、互いを尊重し、共に生きる生徒

育成したい資質・能力

- 1 場と状況に応じて適切に判断し行動する力
- 2 主体的に課題解決に取り組む力
- 3 多様な他者を尊重する姿勢
- 4 自分の考えをもち、相手意識をもって表現する力

目指す教職員像

- ・生徒一人一人を大切にし、生徒の自己実現を目指して取り組む教職員
- ・変化に対応し、学び続ける向上心をもっている教職員

目指す学校像

- ・自ら学び、自ら考える学習を進めることにより個性の伸長を図り、学ぶ意欲を高める学校
- ・社会性を備えた人間関係を経験させ、相互に尊重し認め合う心を育てる学校
- ・地域に根差し、信頼され期待される学校

重点課題

- 1 「確かな学力」の育成に向けて
 - ◆「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善の推進
「対話力」をテーマとして研究をしていく。
家庭学習と授業の関連・評価材料の確保
 - ◆TT 授業の積極的活用
TT の手法についての研究・分割授業の試行等
 - ◆総合的な学習の時間の内容再構成・体系化
取組の中で、探究思考のサイクルを回す。【課題設定→情報収集→整理分析→まとめ表現】
- 2 「豊かな心」の育成に向けて
 - ◆多様性を正しく理解・認識し、互いを尊重し、共に成長し合う集団作りの推進
 - ◆道徳教育の充実により、支え合い高め合う集団作りの推進(しなやかな道徳事業2年目)
 - ◇生徒の自己指導力を育成する取組・不登校傾向生徒に対する取組の推進
- 3 「健やかな体」の育成に向けて
自らの健康、保持増進を図り、望ましい生活習慣を実践できる資質の育成
- 4 「よんきゅう絆プロジェクト(4中9小一貫教育)」の推進